

平成18年5月19日

保護者各位

中央区立佃島小学校長

松田博康

通学路の安全確保について

入梅かと思われるような天候に戸惑いながらも、子どもたちは運動会の練習に全力で取り組んでおります。

さて、また、秋田県で痛ましい事件が起こってしまいました。子どもたちが安全に生活することが脅かされる事件です。学校では、子どもたち自身に対しては、通学路を守るなど登下校時の安全指導を行っております。さらに、地域班による集団登校、各学年・学級での集団下校を行っております。

集団登校の際、地域班の保護者の方々には、子どもたちが安心して安全に登校できるように様々な手立てをとっていただいております。下校時には、順番で通学路に立つとか、下校時にあわせて買い物や犬の散歩をするなど、安全対策を実行していただいている班もあるようです。

また、5月23日には月島警察、区、本校保護者有志による通学路点検も予定されています。

どこの学校、地域でも、このような安全確保に努力しているのですが、痛ましい事件が後を絶ちません。これからも安全確保を続けていかなければなりません。どうしても自宅近くでは一人になることとなります。事件の多くが一人になった自宅近くで起こっています。

そこで、各家庭、各地域班で連絡をとりあい、もう一度自宅近辺の安全確保について点検をお願いいたします。

40%